

～Iasa 法人会員分科会の活動状況報告～

Iasa 日本支部には、法人会員制度があります。法人会員の中で分科会活動を行っており、その最近の研究会活動について、一部ご紹介したいと思います。

◆BITAS 参加報告

本メルマガにおいてもご紹介しましたが、バリ島で行われた BITAS Executive series カンファレンスの内容について、当日のスライドも交えながら、情報共有と意見交換が行われました。Maturity Model の活用や、事例にあったような医療機関等の非営利団体におけるアーキテクチャ活動がこれからの時代に求められていることなど、活発な議論が行われました。

◆翻訳辞書と標準用語集

・ITABoK V2 の翻訳に向け、翻訳用辞書の作成が進行中です。まずは、300語程度が標準翻訳辞書として定義されます。

・その中の重要語句を対象に、標準の用語定義作成に向けた活動が進んでいます。

アーキテクチャの関連用語は、様々な専門用語が存在し、言葉や概念が統一されているとはいえない状況です。Iasa における定義だけでなく、他の定義についても参照し、諸概念・諸項目がどのような経緯や意図で現在に至っているのかという履歴をシェアしていけるようにするとよいのではないかといった議論がなされました。

◆ITABoK 解説本

・Iasa 及び ITABoK の概要や成り立ちを示したハンドブックについては、暫定版が作成・共有されました。

・ITABoK 本文を読む前に、全体の概要が分かるような、早わかり版の ITABoK があるとよいという意見も出されました。今後、こうしたサマリー版のとりまとめ活動も、展開していきたいと考えています。

法人会員の中では、こうした様々なアーキテクチャに関わる理解を深める議論と活動がなされています。

法人会員に未加入の会社様におかれましては、一度参加をご検討されてはいかがでしょうか？